



東京大神宮正式参拝と こぎん刺し

こぎん刺しは青森県津軽地方で300年前にはじまったとされる刺繍の一種です。

極寒の北国で大切な人の命を守る布の補強・保温のために生み出されました。

こぎん刺しには生活に密接なものから作られた伝承模様が多く、今回はその中から東京大神宮にもゆかりのある蝶「テコナ」模様挑戦。

いろんな色の布とこぎん糸から好きな組み合わせを選んで、自分だけのこぎん刺しの布地を作りましょう。

作品はフレームに入れて完成なので、そのままお部屋に飾っていただけます。

さらにワークショップの後には東京大神宮で正式参拝を行います。



講師 工藤夕子

青森県五所川原市在住。刺し子ユニット「三つ豆」代表

こぎん教室や個展など県内外で活動中

instagram:mitumame.3

facebook:<https://www.facebook.com/3mameko>

日時：平成31年3月9日(土) ①10:00-12:00、②13:30-15:30*各回ワークショップ2時間+参拝

場所：東京大神宮 研修所3F(東京都千代田区富士見2-4-1)

※JR・地下鉄飯田橋駅より徒歩5分 ※東京大神宮の正面向かって右側のビルです。

参加費：2,000円(税込・材料費込) ※当日会場でお支払いください。

定員：各回30名(合計60名) ※定員になり次第締め切らせていただきます。 ※予約状況などは三つ豆Instagram・Facebookページでお知らせします。

申込：メールによる事前申込制

1.お名前 2.人数 3.時間(①10:00 ②13:30) 4.連絡先メールアドレスを記載して専用アドレス(yoyaku.indriya@gmail.com)まで送信してください。